

上期構造材加工は5%増に

トラック積み込み環境を整備

ポラテック

ポラテック(埼玉県越谷市、中内晃次郎社長)の9月度のプレカ
ット事業の構造材加工実績は11万3944坪(前年同月比2・5
%増)となった。4～9月度累計は64万9751坪(前年同期比5
・0%増)で、通期では136万～137万坪に達するものと予
想している。プレカットの受注は順調で、受注制限を行っている
ため生産坪数は過去最高を更新していないが、絶好調だ。10月以降
はトラック不足を懸念している。北大路康信専務は話している。
同社は過去の消費税増徴需要で加工が間に合ら、今年4月から受注
率引き上げ時の駆け込みでなくなった反省から、制限を開始。スポット

で来る安値の仕事など
を断り、常時発注のあ
る会社の仕事を優先し
て請けてきた。これに
より利益率が向上、4
～9月期の売上高は4
00億800万円(同
8・9%増)、通期で
は820億円を見込
む。

7月に稼働を開始し
た佐賀工場の9月度の
構造材加工実績は26
12坪で、10月度から
2シフトに移行した。
これにより4000坪
は加工が見込め、6人
体制の博多営業所を今
後10人体制に拡充する
とともに北九州や熊本
にも支店の開設を検討
している。

9月度の構造材加工
実績は坂東5万841
0坪(前年同月比4・
7%増)、富士1万7
113坪(同1・0%
増)、東北1万140
9坪(同5・1%増)、
滋賀2万4400坪
(同11・4%減)、羽
柄材加工は5工場で7
万3726坪(同8・
2%増)、合板加工は
5万8244坪(同9
・4%増)。合板加工
量の増加に伴い、合板
加工機(トリアエンジ
ニアリング)とクカの
ロボットを組み合わせ
た設備を、坂東に2、
東北に1、富士に1、
滋賀に1セット配置す
る計画だ。外販受注は
3381棟(同8・7
%減)、外販売り上げ

が3522棟(同9・
7%増)だった。
今後の課題はトラッ
クの確保。各工場で、
積み込み個所の集約、
荷台の安全ベルト装着
のしやすさ、分かりや
すい置き場づくりなど
トラックの積み込み作
業がスムーズにできる
ように整備を進めてい
る。